

議 長	副議長	局 長	次 長	係 長	係	合 議

## 福祉環境委員会記録

平成 29 年 9 月 4 日(月)  
第 2 委員会室  
12 時 20 分～12 時 40 分

【委 員】 道下委員長、足立副委員長、柳楽委員、小川委員、森谷委員、平石委員  
澁谷委員、西村委員

【執行部】 前木健康福祉部長、原田地域福祉課長 斗光市民生活部長、猪木迫医療保険  
課長  
河野上下水道部長、坂田管理課長

【事務局】 三浦書記

### 議 題

1. 所管事務調査事項について
2. 9 月 13 日(水)の委員会審査日程等について
3. その他

9 月 13 日(水)10 時開催の福祉環境委員会における予定議題

- 1 付託議案審査
  1. 請願審査
    - (1) 請願第 57 号 ガン患者・ガン患者の家族支援に関する請願について
    - (2) 請願第 61 号 家庭保育・夜間保育制度の創設に関する請願について
    - (3) 請願第 62 号 放課後児童クラブの対応に関する請願について
    - (4) 請願第 63 号 病児保育への積極的な浜田市の介入に関する請願について
    - (5) 請願第 64 号 保育料の無料化に関する請願について
    - (6) 請願第 65 号 下水道事業の見直しに関する請願について
- 2 執行部報告事項
  1. …
  2. …
- 3 所管事務調査
- 4 その他

【議事等の経過】

[ 12時20分 開議 ]

道下委員長

ただいま出席委員は8名で定足数に達している。ただちに本日の委員会を開催する。早速レジュメに沿って進める。

1 所管事務調査事項について

道下委員長

議題1について。9月13日の水曜日に開催予定の当委員会において、所管事務調査事項があれば準備の都合もあるので、改めて決めておきたい。執行部に説明等求める必要のある所管の調査事項があれば。森谷委員。

森谷委員

まず鳥取県の家庭保育の件。今までもずっと聞き続けてきたが、もし効果がないならどんどん減っていくだろうし、効果があるなら増えていると思う。その動き。それからこの前の最終報告では、市が動いてない、その理由が財政問題だった。財政は浜田市でも解決済みだ、ハードルを設定することによって。だから市の施策はどのような財政問題として捉えているのか、という所まで、その後の状況として調べて欲しい。

健康福祉部長

どの程度把握しているか分からないが聞いてみる。

森谷委員

有福さんは電話慣れていると思うので、もう頭に入っているはず。

道下委員長

この問題は。

健康福祉部長

可能な範囲で。分かった範囲で報告させていただく。

森谷委員

全部完璧に分かるはず。

2番目。病児保育の件だが、傍聴人（「通報人」のことと思われる。）の説明や監査室の傍聴をしても、過去の子育て支援課の説明でも、今のと全く違う説明が入っている。ペーパーで判るように。傍聴人（通報人）が出された資料もあるので、その辺との比較をして、傍聴人（通報人）から出た資料はこのように違うということで全て貰いたい。僕は聞いた所で、傍聴人（通報人）の方が正しくて、県とも国とも連絡取りながらやっておられるわけだから。分かりやすくやって欲しい。今日の説明は「良い理由を見つけた、この理由で何とかグレーになるかもしれない」と喜び勇んで説明したように見える。何とか尻尾を捕まえれば良いというように見えるので、そこを払拭するようにきちんと説明して欲しい。益田も始めているので、益田も参考に出来るのなら少し情報を伝えて欲しい。

道下委員長  
健康福祉部長

この件については。

先ほども言ったが、とりあえず県に報告してそこから協議する。まずそれをさせていただきたいのだが。13日までに何か返ってくれば、その時点で何とか言えるが。

森谷委員

返らなくていい。今までも報告してくれたではないか。今までは1月だったか、実態はこうだということで県に報告して、返還する補助金の金額まで計算していただろう。まだファジーなはずのあの時点で金額の計算が出来るなどというのはおかしい話。今、国の回答を待っている段階で、半年前に計算が出来ているというのもおかしい。まあ頑張ってくれ。

健康福祉部長  
森谷委員  
道下委員長  
森谷委員

分かりやすいものを作れるか自信がない。

人間だから、出来る限り。

県との協議が終わってから……。

駄目。終わったら俺は議員でなくなっている。急いで、今分かる範囲で良い。スピード感をもってやらねば。今度は誰も残っていないかも知れない。

健康福祉部長  
森谷委員

了解した。出来るところまでやる。

それは言わなくていい。全てが出来る範囲に決まっているのだから。

3番目。夜間保育の情報をこの前少し貰った。もう少し詳しく欲しい。隠岐と松江と出雲だったか、推測理由だが飲み屋があるとか、病院があるとか。他の類似団体でもやっている所があれば、比較するための作った理由、対応、問題をお願いしたい。あなた方はこれを必要ない、不公平でもないと言うが、私が聞いて歩くと、不公平だ必要だと言われる。私が聞いて歩く人だけがたまたま30人もそのように言われると思われるなら良いが。一緒に聞き歩くなら付き合うが。そうしたらあなたらの屁理屈も通用しなくなる。

道下委員長  
健康福祉部長  
森谷委員

これも良いか。

はい。

次。全部で4つあると最初に言った。

合併浄化槽と下水道の関係。世の中の大きな流れが前と変わっている。下水道は隠れた巨大ハコモノ事業だと捉えられる傾向にある。下水道の失敗例、合併浄化槽の失敗例があるなら、類似都市を参考に。面積が狭い所の例を見て下水道の方が良いなどと、バランスの悪いサンプリングはしないで。それで浜田市の方角性が決められるように。

やっぱり下水道が良いのだと決められるように。その時には補助金前提でやらないように。

道下委員長

それについてはよろしいか。

上下水道部長

資料を求められる内容というのは、合併浄化槽と下水道の、補助金ゼロベースで類似団体と比較したものを出してもらえないか、ということか。

森谷委員

そう。

上下水道部長

例示としては類似団体がいくつあるか分からないが、そういったものと浜田市とを比較したものを出して欲しいということか。

森谷委員

類似団体というのが、人口は5万から10万の間。面積がポイントなので面積に気を付けていただきたい。それからもう1つは、類似団体に限らず成功例と失敗例で、浜田市と似たような状況の所があれば。つまり指針として参考になるようなサンプルを提供して欲しい。結果はどちらになっても良い。

上下水道部長

調べる項目は具体的に何をお示ししたら良いか。

森谷委員

調べていくうちに何が出るか分からないので一概に言えないが、まずは財政。それと効率。最終的には金銭的なものと衛生的なもの。金はかかるけどこちらが衛生的だとか、ちょっとしか違わないなら金のかからない方が良いとか。そういう判断をすべきではないかと。

上下水道部長

了解した。

道下委員長

その他あるか。西村委員。

西村委員

森谷委員が最後に言った件は、私も今回の質問で取り上げている。前回の委員会で取り上げた請願に対して、私が述べた趣旨を充分説明しきらなかったのが誤解されている。私があそこで言いたかったのは、鎌ヶ谷市が下水道整備をする経済比較をやっている、恐らく住民説明会の資料だと思うが、それがホームページ上にあり、非常に論理的だったので紹介したまで。森谷さんが言われた件で私が資料提供を要求したいのは、合併処理浄化槽の場合と下水道の場合で、先ほど言われた衛生面、環境面はどうなのか。それから財政面はどうなのか。あるいは事業を進めていく上で、下水道であれば10年等の一定期間を地域で区切る。しかし下水道方式を取らなければ、合併処理浄化槽にするしないも含めて個人任せになる。そうすれば、市が計画的に衛生面を進めるのなら下水道の方が優れているとなる。一番言いたいのは、メリットとデメリットがそれぞれあるだろう。だからそれを出来るだ

け色々な面について併記する形で並べて欲しい。浜田市は下水道整備が遅れてきた中で、知識も意識も遅れていると思うので、一目で立体的に分かる表みたいなものを作ってくださいと嬉しい。

上下水道部長  
道下委員長  
足立委員

了解した。

その他。足立委員。

水道の方でお願いしたいのだが、水道部は一般会計から職員を派遣してもらっている。その派遣人数について、また全国平均と類団とそれぞれ調べて比較していただきたい。

もう1点、水道部においては多分専従が出来る形を今取っているか私も覚えていないが、もしあれば合併以降で構わないので、専従人数と専従期間を教えてください。

最初に言った一般会計からの職員派遣についても、合併後からで構わない。平成17年からの資料があればお願いしたい。

道下委員長  
上下水道部長  
足立委員  
上下水道部長  
足立委員

よろしいか。

派遣人数と……。

人数と、全国平均と、類団と。

それぞれの人数の比較ということで。

あと出来れば平均年齢が知りたい。例えば浜田市が40歳かもしれないが、全国平均は30歳かもしれないし。それが知りたい。もし分からなければ結構。

上下水道部長  
足立委員  
上下水道部長  
足立委員

内部のことは分かるが全国や類団については、ちょっと調べてみる。

平均年齢までは出てないかもしれない。

もう1点質問するが、専従期間というのは。

水道部から組合の方に、もし専従で出ている県があれば、人数とその期間。

上下水道部長  
足立委員  
上下水道部長  
道下委員長

実績があればそれを。

そう。実績がなければなしで良い。

了解した。

他に。

( 「なし」という声あり )

では今の点を、所管事務調査事項として挙げたいのでよろしく願います。

## 2 9月13日(水)の委員会審査日程等について

道下委員長

それでは議題 2 である。

( 以下、レジュメをもとに説明 )

請願は 6 件ある。請願については紹介議員がここにおられる。請願者に出席を求め説明してもらった必要があるかどうかだが、前回は紹介議員がいるのでその必要はないということだったが、今回はいかがだろうか。今回もそれで良いか。

( 「よろしい」という声あり )

ではそのような体でやっていきたい。

執行部からの報告事項は、現時点ではないか。

報告事項は確か 6、7 件あったかと思う。

はい。その他に追加は、今のところは。

今出させていただいたものだけかと。

ではその報告事項については、委員会終了時に全員協議会に提出する等々があるので、その時に決定したい

健康福祉部長  
道下委員長  
健康福祉部長  
道下委員長

### 3 その他

道下委員長

議題 3、その他執行部からは。

( 「ありません」という声あり )

ないようなら執行部の方は退席されて構わない。

#### 《 執行部退席 》

道下委員長

委員の皆さん、ほかに何かあれば。

( 「なし」という声あり )

道下委員長

では、これで委員会を終了する。

[ 12 時 40 分 閉議 ]

浜田市議会委員会条例第 6 5 条第 1 項の規定により、ここに委員会記録を作成する。

福祉環境委員長 道 下 文 男